

令和7年 前期昇段級試験応募規定

令和7年度「前期昇段級試験」を下記の要領で実施いたします。奮って応募し自己の実力をお試し下さい。

※ 現段級に関係なく、現段級より上位の部（S～B）にも応募できます。

| 実用書 | | 仮名 | | | 詩文書 | | 漢字 | | | | 部 | 課題 | 作品形式 |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|--|-----------------------------|---|---------------|---|------------------------------|------------------------------|----|------|
| ⑫ | ⑪ | ⑩ | ⑨ | ⑧ | ⑦ | ⑥ | ⑤ | ④ | ③ | ② | | | |
| 漢字細字・兵頭白慧先生書 。五月号手本課題（No.四七〇） | 手紙文・伊良子喜代先生書 。六月号手本課題（No.四七二） | 伝紀貫之筆「高野切三種」のうち 任意の箇所を臨書 | 条幅随意（仮名） 。五月号手本課題（No.四七〇） | 半紙随意（仮名） 。五月号手本課題（No.四七〇） | 薔薇ノ木ニ 薔薇ノ花サク。ナニゴトノ 不思議ナケレド。 （北原白秋ノ詩） | 雲海に 青磁の如き 阿蘇煙る （野見山朱鳥の句） | 「書譜」四月号から六月号の王羲之「集字 聖教序」のうち任意の箇所を臨書 （但、四字以上とする） | 大豊（実り豊かであること） | 「書譜」四月号から六月号の王羲之「集字 聖教序」のうち任意の箇所を臨書 （但、十字以上とする） | 条幅規定（漢字） 。六月号手本課題（No.四七二） | 半紙規定（漢字） 。六月号手本課題（No.四七二） | | |
| タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半半 テ書 紙 紙 | タ半 テ書 折 | タ半半 テ書 紙 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | タ半 テ書 紙 | | |

□ 一般部（毛筆）
一、課題

毛筆「師範正」受験規定について

▽ 受験資格 現在毛筆師範の人にかぎりません。
令和七年前期昇段級試験の課題に同じ。

▽ 課題 計五枚

▽ 出品作品

(イ) 毛筆課題②を二枚。
(ロ) ③・④・⑥・⑨いずれかを二枚。
(ハ) ⑦・⑧・⑩・⑪・⑫いずれかを一枚。

※ 出品作品の落款は雅号で記入し、雅号印を押して昇試清書作品として出品して下さい。

※ 「七、出品要領」ア～ウに準じて出品下さい。

▽ 出品締切日 六月三十日（月） 必着厳守

▽ 受験料 二〇,〇〇〇円（受験料は締切日までに納入のこと。）

▽ 発表表

。試験の結果については、合格、または不合格の通知を本人宛にお送りしますので、作品送付の際、住所、氏名を記入のうえ一〇〇円切手をはった返信用封筒を同封して下さい。

。なお、合格者には資格書類をお送りします。必要事項を記入の上、当社までお送り下さい。詳細につきましては本人宛に通知いたします。

※ 毛筆「師範正」の二次試験はありません。

| 部 | 課題 | 用紙 |
|---|--|---------|
| ① | 一般硬筆部六月号手本課題（B）（No.四七二） | 硬筆用紙 |
| ② | ①の（一般硬筆）の課題（B）をヨコ書きに書きなさい。 | 硬筆用紙 |
| ③ | 紫陽花の 海に隠れし 翅の蝶（河野多希女の句） （「ちらし書き」） | 硬筆裏面使用可 |
| ④ | 漢字細字⑫の課題を右サイズの硬筆用紙に体裁よく書きなさい。 | 硬筆用紙 |
| ⑤ | 暮らしに役立つ書六月号の課題△硬筆課題A▽（No.四七二）を右サイズの硬筆用紙に書きなさい。 | |

□ 一般部（硬筆）
※ 硬筆用紙（縦十八センチ×横十三センチ）を使用のこと。
※ 硬筆用紙（縦二十六センチ×横十八センチ）を使用のこと。

※ 硬筆師範正試験 G（前期のみ）は現在硬筆師範の人にかぎりません。二次試験はありませんが、返信用封筒（住所・氏名記入のうえ切手(110円)貼付のこと）を同封して下さい。
 ※ 二体とは、楷・行又は、隸・草など任意とする。（隸と楷や行と草の組み合わせは不可）
 ※ 参考手本希望者は、六項をよく読んでお申込み下さい。

| (一般) 硬 筆 | | | | | (一般) 毛 筆 | | | | | 試験 課題 応募下さい。 | 受験料 |
|----------------------|----------------------|--|--------------------------------|----------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|---|-------------------------|-----|
| C(現準1級) の方まで | B(現準二段) の方まで | A(現四段) の方まで | S(現準師範) の方まで | G(現師範) の方のみ | C(現準1級) の方まで | B(現準二段) の方まで | A(現四段) の方まで | S(現準師範) の方まで | | | |
| ア、 課題①～⑤のいずれかから一枚 | イ、 課題①～⑤のいずれかから二枚 | エ、ウ、イ、ア、 課題⑤④③と①を二体 課題④③と①を二体 課題③②と①を二体 | イ、ア、 課題④②・⑤と①を二体 課題③①を二体 | 。課題①・②・③・④・⑤ | ア、 課題①・⑤・⑦・⑧・⑪・⑫の いずれかから一枚 | イ、 課題①～⑤・⑦・⑧・⑪・⑫の いずれかから二枚 | ウ、 課題①・⑤・⑦・⑧・⑩・⑪・⑫の いずれかから四枚 | イ、 課題②・③・④・⑥の いずれかから二枚 | ア、 課題③と②を二体 イ、 課題④と②を二体 ウ、 課題⑥と②を二体 エ、 課題⑧・⑨・⑩ | 課題(ア～エ)のうち任意のものを 選び、 | 受験料 |
| 計一枚 | 計二枚 | 計三枚 | 計四枚 | 計五枚 | 計一枚 | 計二枚 | 計四枚 | 計二枚 | 計三枚 | | |
| 3,000円 | 4,000円 | 5,000円 | 8,000円 | 12,000円 | 3,000円 | 4,000円 | 5,000円 | 8,000円 | | | |

二、一般部出品作品・受験料
 ※ 試験は現段級に関係なく、どの挑戦部(S～B)にも応募できますが、現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。
 ※ 現在級の方でもS～B部への受験可能です

※ 現準五段(毛筆・硬筆)以上の方はAでの受験をお薦めします。

| 学 生 部 | | | | 部 |
|----------------------------------|--------------------------------|---|---|-----------------------------|
| 硬 筆 | | 毛 筆 | | |
| B、 五月号または、 六月号規定手本課題 一枚 | A、 五月号・六月号 規定手本課題 計二枚 | B、 半紙にて受験 (五月号または 六月号規定手本 課題)一枚 | A、 条幅¼にて受験 (五月号または 六月号条幅¼参 考手本に 準じたもの) 一枚 | AかBのいずれか を選び応募して 下さい。 |
| 400円 | 600円 | 400円 | 600円 | 受験料 |

二、学生部出品作品・受験料
 ※ 学生部毛筆と硬筆は、AまたはBのいずれかの受験とし、同部A・B両方での受験はできません。

| 硬 筆 | | 毛 筆 | | 部 |
|---|---|---|---|----|
| 硬 筆 | | 毛 筆 | | |
| B、 各学年とも「書譜」 五月号・六月号の 規定課題(五月・ 六月締切分) 計二枚 | A、 各学年とも「書譜」 五月号・六月号の 規定課題(五月・ 六月締切分) 計二枚 | B、 各学年とも「書譜」 五月号・六月号の 規定課題(五月・ 六月締切分) 計二枚 | A、 各学年とも「書譜」 五月号または、 六月号の 条幅¼参考手本 (五月・六月締切分) に 準じたもの | 課題 |
| 規定の 紙 | 規定の 紙 | 半 タ テ 書 紙 | 条 幅 ¼ タ テ 書 | 用紙 |

□ 学生部
 一、課題(五月号・No.470、六月号・No.471)

三、作品締切日 六月三十日(月) 必着厳守

四、成績発表

令和七年八月号「書譜」に掲載します。

五、認定証について

師範、特待生合格者には、認定証を贈るほか、本誌に顔写真を掲載し、その榮譽をたたえます。支部代表者は、合格者氏名及び顔写真(裏面に氏名・部門・代表者名を記入)を「現代書研究社競書係」宛、ご送付下さい。

なお、認定証は支部代表者にお送りします。

※支部代表者は合格者の顔写真をまとめてお送りください。二回目からは、別途料金(左記)が掛かります。また、個人宛にも別途料金が掛かります。(一件につき三五〇円)

六、参考手本希望者は、揮毫料をそえ、返信用封筒(切手貼付宛名記入のこと)を同封の上、添削担当者(「書譜」最終頁参照)にお申し込み下さい。(※電話での申し込みは受付致しません)

☆書譜 裏面の先生方は、左記に準じた手本代となります。

| | | |
|------------------|----|--------|
| ※半折・半折½横手本 | 一枚 | 三、〇〇〇円 |
| ※学生部条幅¼手本 | 一枚 | 八〇〇円 |
| ※半紙手本(コピー) | 一枚 | 四〇〇円 |
| ※硬筆手本(コピー・一般部のみ) | 一枚 | 三〇〇円 |

七、出品要領

ア、昇段級試験に限り、出品券は使用致しません。作品の左下に「現段階・氏名」を、また作品の右下には「支部名または代表者名」を横書きでつぎりとお書き下さい。

(二枚以上ある場合も作品全部に書いて下さい。)

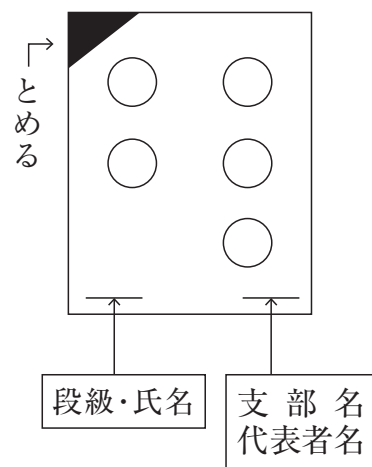
※作品は返却致しませんので、「了」承下さい。

イ、各試験部で応募作品が二枚以上ある場合(一般部・学生部とも)は、作品を整えて左肩をホッチキス、または、のりでとめて下さい。なお、一般部半折又は半折½での受験の方は、段級・氏名の部分が見えるようにたたみ各試験部に分けて、提出して下さい。

ウ、一般部応募者の方は、作品の右肩に毛筆作品には△S・A・BまたはC✓、硬筆作品には△G・S・A・BまたはC✓の試験部を赤でお書き下さい。

学生部硬筆の△A✓を受験される方も試験部を赤で右肩にお書き下さい。

一般部(S・A・B・C)
学生硬筆部(A)
※各試験部に別けて、まとめて下さい。



横書きで
〈段・級・氏名・支部名等が見えるようにたたんで下さい。〉

エ、中学生については、学年をはつきりとお書き下さい。

オ、作品の送付については、月例競書と別封筒にし、封皮に「昇試作品」と朱書して下さい。

カ、受験料は出品点数一覧表(私製でもよい)に記入の上現金書留にて締切日までに送付して下さい。(切手代用及び振込は不可)

キ、試験は現段階に関係なく、現段階より上位のどの部(S・A・C)にも応募できますが、特に現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。間違つて受験された場合、作品・受験料はお返し出来ませんので、「了」承下さい。

□作品・受験料郵送先△出品要領オ・カに準ずること✓

〒802-0974 北九州市小倉南区徳力四丁目三番五号

有限会社 現代書研究社

電話・FAX(〇九三)九六七一三〇七一番